

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 クリーンねっと若狭

公表日 令和7年3月11日

利用児童数 令和6年12月現在 17名

回収数 15名

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	2				すきっぷへのお迎えや面談の時に中の様子を見ていただけるようにしたい。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	2	1		・人員不足と感じる。	人員体制の不足は各保護者にもお伝えしており、今後も拡充を目指していく。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1		1	・中の様子を見ていないのでわからない。	中を見られていない方には、面談等の機会を利用して見ていただけるようにしたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	—	—	—	—	—	建物自体が古いため、少しでも清潔に感じる空間として見ていただけるように、必要な部分は整備していく。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	—	—	—	—	—	本人の特性に対する支援についてはミーティング等で話し合っており、適切にフィードバックしていきたい。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	—	—	—	—	—	支援プログラムについては今後面談や通知等で周知していく。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1			・子どものいたずらにも都度対応してもらいたい。	児童本人の声と保護者のニーズを定期的に関心取り、今後も反映していきたい。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	—	—	—	—	—	面談によってお聞きしたニーズをもとに、できる限り適切かつ具体的な支援計画を作成していただけるように今後も努めていきたい。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	—	—	—	—	—	日々の支援状況を連絡帳等でお伝えしているため、計画書に沿ったフィードバックを心がけたい。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15					職員体制による制限はあるが工夫して活動を拡げていきたい。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	10		1	・交流があるか分からない。	地域の状況を踏まえ、機会を持っていきたい。
保 護 者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	1				利用開始時以外にも必要に応じて説明している。 支援プログラムについては今後説明を深めていく。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	—	—	—	—	—	計画書をもとに説明させていただき、サインをいただいているので、継続していく。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	—	—	—	—	—	家族のプラスになるような情報提供等は積極的に行っていきたい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	14	1			・連絡帳や帰りの引き渡しで丁寧に分かりやすく子どもの様子を伝えてもらいたい。	連絡帳の記載に加えて口頭での説明が必要な場合については今後もきめ細かく行っていく。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1			・効果的な対応方法等の情報をくれるので、家でも実践している。	定期的な面談で家庭の様子等を共有しており、継続していきたい。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	—	—	—	—	—	職員全員が本人の気持ちに寄り添って支援できるように、情報と共に意識も共有していきたい。

各 へ の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	10	1			保護者会は体制や規模の関係で組織していない。家族団体等との情報交換等も積極的に続けていきたい。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14		1		・集金を振込みしてほしい。 ・平日17：00以降の預かりができるようにしてほしい。 ・休日はせめて17：00まで預かり時間を延ばしてほしいと要望しているがなかなか可能にならない。	苦情対応は丁寧かつ迅速に行うように心がけている。 ご要望については、すべてご希望通りに対応できるのが一番ですが、人員体制的なことや制度的な問題で解決が難しい部分もあるため、まずは人員体制の整備を目標にして、ご要望に応じていけるように改善していきたい。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					それぞれに合わせた方法で意思疎通や情報のやり取りができるように配慮している。今後も気軽に相談できる環境づくりに配慮していきたい。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	5		2	・わからない。	・ホームページで情報を公開していることはお伝えしているが、しっかり周知していけるようにしていきたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					外部機関への情報提供の際は保護者確認を徹底しているので、継続していく。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	3		1	・わからない。	マニュアル関係の整備は進めているので、今後は周知する機会を持っていきたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	4				年間計画を作成の上、定期的な訓練実施を進めていく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	—	—	—	—	—	今年度、子どもの安全を確保するための年間計画を作成しているため、順次面談等の機会を利用して周知していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	—	—	—	—	—	迅速な連絡対応を徹底しており、保護者の立場に立った対応を心がけていく。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	—	—	—	—	—	ひとりひとりの特性に合わせて、安心感を感じられる環境を整えていきたい。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15				・すきっぷも職員の皆様も好きなようで、友達や職員の名前、今日したことを楽しそうに教えてくれる。 ・毎回とても楽しみにしている。	今後も楽しんでいただけるように、工夫して活動を企画していけるようにしていきたい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1			・楽しく安心して過ごせるよう支援・配慮していただきありがたい。 ・職員にはいつもお世話になっている。 ・人員が早く確保されると良い。	工夫だけでは補えない部分もあるため、よりニーズをかなえていけるように人員体制の整備から進めていきたい。